

睡蓮鉢で メダカを 飼ってみよう



メダカは室内の水槽で飼うよりも、軒先やベランダで飼うほうが簡単。容器は、深さよりも水面の面積の広いものを選びましょう。

メダカの睡蓮鉢には、できるだけ自然の環境に近い「水田の土」を使いましょう。水田の土を使えば、微生物のおかげで、透き通った水になります。



メダカを入れたら蒸発した分だけ水を足してやりま。時々、藻を取ってやれば、自然のチカラで水の浄化されメダカのすみやすい環境になります。



2〜3日の間、溜めておいた水道水を鉢に入れにこりが落ちるまで4〜5日ほど待ちます。

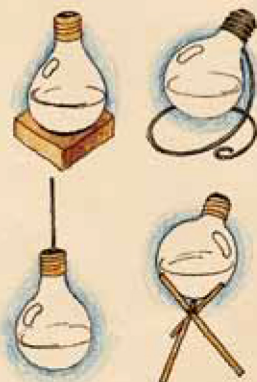
切れた電球で テラリウムを 作ってみよう

テラリウムってご存知ですか？テラリウムとは透明な容器の中に植物を入れ、小さな自然空間を創り出すインテリアグリーンのことです。乾燥した土と水をあまり必要としない植物（エアプランツ）で作るお手軽おしゃれなテラリウムに挑戦してみませんか？



ラジオペンチを使って電球の下金属の先端部分を剥がし、電球の中のガラスの部品を取り除きましょう。

この作業は必ず手袋、ゴーグルやメガネを着用して、充分注意して作業してください。破片が飛んで目に入る恐れやガラス片で手をケガする恐れもあります。



乾いた砂をいれ、自由に色々な小石や苔を入れてみましょう。苔はまた苔ではなく、プリザーブドモスを使用しましょう。植物はエアプランツを選びます。土の根を必要とせず、空気と少量の水から全ての栄養をとるので最適です。

エアプランツといっても少量の水は必要です。週に1度水に浸してよく水を切るか、霧吹きで少しだけ水を与えましょう。

テラリウムは半日向に置き、飾り方も自由に楽しめましょう。

ちょっと工夫して

夏を楽しむもう1つ!!

一〇〇均の ブリキ缶で 蚊取り線香 ホルダーを 作ってみよう

100均でよく見かける園芸用のブリキのバケツを使って蚊取り線香ホルダーをDIYしましょう。これはすごく簡単！缶の中央あたりに穴をあけて中央の針金を取り付けるだけ。針金の抜き、差しで蚊取り線香を設置できるようになります。



太めの針金か、釘を横穴に差し込むだけで完成です。蚊取り線香の灰もバケツの中に落ちるので安心です。



竹あかり キャンドルを 作ってみよう

キャンドルホルダーは、節のあるところで切つて、切り口を小刀で丸めたシンプルなものから、中央に穴を開け、キャンドルを収めたものまで手軽に楽しめます。



ガスで竹の表面を炙ると油がしみ出して竹本来の濃い緑色が長持ちします。汚れを取る効果もあります。中はアロヤット用のキャンドルです。節のところに置きます。風をよけるためには少し深いところにキャンドルを収めるか竹の中央に穴を開けるタイプがいいです。

